

糖尿病ロジックモデルに関する論点

1 構成について

○国が示した「糖尿病の医療体制構築に係る指針」（以下、指針）【資料 1 - 2 P 4 ~ 8】
「2 各医療機能と連携」（1）～（7）記載及び指針の別表 4 「糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標例」13 ページをもとに、構成について下記の 4 つの柱とした。

【糖尿病の予防】

【糖尿病の治療・重症化予防】

【合併症の治療・重症化予防】

【地域や職域等関係機関との連携】

○計画では、進捗状況を測る指標を可能な限り設定したいと考えている。指標については、指針の別表 4 に記載されている重点指標、指標を基本として考えている。
以下の目指す姿（分野アウトカム）、中間アウトカムの指標は別表 4 から、適当ではないかと考えられるものを記載している。

2 目指す姿（分野アウトカム）について

- 県民が糖尿病の予防につとめ、罹患後も適切な医療を受け、安心して暮らすことができる

【指標案】

・検討中。

➤ ご意見いただきたい事項

- 目指す姿（分野アウトカム）の表現について
- 安心して暮らせることを評価する指標について

3 糖尿病の予防について

(1) 中間成果（中間アウトカム）①について

○ 糖尿病が強く疑われる者・予備群が減少している

- ・予防としては、糖尿病にならないことを目指すことが重要と考えたため。

[指標案]

- ・糖尿病が強く疑われる者・予備群の割合（男性、女性）

(2) 中間成果（中間アウトカム）②について

○ 糖尿病発症予防のための生活により、糖尿病のリスクが減少できている

- ・国指針における「糖尿病を予防する機能」の目標として「生活習慣病の改善等により糖尿病発症のリスクを低減させること」とあるため。

[指標案]

- ・特定健診の受診率
- ・特定保健指導の実施率

○ 健診で受診勧奨された者が早期に医療機関に受診できている

- ・第1回WGにおいて「早期発見・早期治療でよい状態が保てる」とご意見を頂いた。

[指標案]

- ・特定健康診査での受診勧奨により実際に医療機関へ受診した糖尿病未治療患者の割合

4 糖尿病の医療について

(1) 中間成果（中間アウトカム）①について

【糖尿病の治療・重症化予防】【合併症の治療・重症化予防】

○ 糖尿病が原因で死亡する人が減少している

- ・安心して暮らすためには、糖尿病が原因で死亡する人が減少することが重要と考えたため。

[指標案]

- ・年齢調整死亡率（男性、女性）

【地域や職域等関係機関との連携】

○ 療養生活の質の維持向上ができています

- ・安心して暮らすには、治療を続けながら、社会生活を維持できることが重要と考えたため。

[指標案]

- ・検討中。

➤ ご意見いただきたい事項

● 療養生活の質の維持向上を評価する指標について

国の『がん対策基本計画』では、患者体験調査により、「現在自分らしい日常生活を送れていると感じる患者の割合」を指標としているが、同様の調査はない。

(2) 中間成果（中間アウトカム）②について

【糖尿病の治療・重症化予防】

○ HbA1c 高値の者（糖尿病を強く疑われる者）が、適切な治療・指導を受けられている

- ・第1回WGにおいて「早期の糖尿病の場合、かかりつけ医の治療が大事になる」とご意見を頂いた。

[指標案]

- ・治療継続者の割合

○ 専門的医療の提供により、糖尿病の重症化が予防できている

- ・専門的医療の直接又は間接的な提供により、重症化予防ができていることが重要と考えたため。

[指標案]

- ・重症低血糖の発生（糖尿病患者1年あたり）
- ・糖尿病治療を主にした入院の発生（DKA・昏睡・低血糖などに限定）

(糖尿病患者1年あたり)

➤ ご意見いただきたい事項

- かかりつけ医と糖尿病専門医の連携の現状について
- 連携の状況を測る適切な指標について

○ 他の疾患や感染症等で入院した時にも適切な治療を継続して受けられている（仮）

- ・指針では、「周術期や感染症入院時等他疾患の治療のために入院中の患者の血糖値を把握し、適切な血糖値管理を行うための体制整備を行うこと」となっている。

[指標案]

- ・検討中。

※がんや循環器等他の疾病対策に係る計画との整合性を考慮して、項目として記載するか現在検討中。

また、他疾患による入院時の医療提供体制を測る指標は現在ないため、指標についても検討中。

【合併症の治療・重症化予防】

○ 糖尿病合併症の早期発見ができている

- ・第1回WGにおいて、「早期発見とエビデンスに基づいた治療により臓器の重症化が予防できる」とご意見いただいた。糖尿病合併症についても早期発見により臓器の重症化を防ぐことができると考えたため。

[指標案]

- ・眼底検査の実施割合
- ご意見いただきたい事項
 - 上記以外の指標について

○ 糖尿病合併症への適切で専門的な治療を受けられている

- ・糖尿病が原因の死亡を減らすには、糖尿病合併症への適切な治療が受けられることが重要と考えたため。

[指標案]

- ・治療が必要な糖尿病網膜症の発生（糖尿病患者1年あたり）
- ・糖尿病腎症による新規人工透析導入者数
- ・糖尿病患者の下肢切断の発生（糖尿病患者1年あたり）
- ご意見いただきたい事項
 - かかりつけ医と糖尿病専門医、糖尿病合併症の専門医の連携の現状について
 - 連携の状況を測る適切な指標について

【地域や職域等関係機関との連携】

○ 患者が周囲の理解を得られている

【指標案】

- ・ 検討中。

○ 仕事と治療が両立できている

【指標案】

- ・ 検討中。

※療養生活の質の維持向上には、「周囲の理解」「治療と仕事の両立」が必要であると考えているが、がんや循環器など他の疾病対策と共通する事項でもあるため、現在検討中。